

原発事故後の福島乳幼児・妊産婦の今、これから

日時

2012年 2 月 20 日(月) 13:00~17:00

場所

宇都宮大学峰キャンパス 基盤教育 B 棟 1223 教室

参加費

無料 どなたでもご参加いただけます！

1 プログラム

総合司会

13:00 開会挨拶

13:10 報告会の趣旨

重田康博 (多文化公共圏センター長、国際学部教授)

13:20 基調講演「福島の今」

・二瓶由美子 (桜の聖母短期大学)

・鈴木和隆 (うつくしま NPO ネットワーク)

14:20 プロジェクト報告 (FSP, FnnnP Jr., FnnnP)

「栃木・新潟・首都圏における福島乳幼児・妊産婦の今」

・プロジェクトの概要報告

・FnnnP Jr. の活動報告

・栃木・新潟・首都圏の乳幼児・妊産婦の状況・ニーズ

15:20 休憩 (10分)

15:30 ディスカッション (司会: 重田康博)

「福島・栃木における乳幼児・妊産婦のこれから」

17:00 閉会挨拶

託児を設ける予定です。

定員がありますので、ご希望の方は
早めのご予約をお願いします。



主催: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター (CMPS)

福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト (FSP)

共催: 福島乳幼児・妊産婦ニーズ対応プロジェクト (FnnnP)

協力: 国際開発学会「原発震災から再考する開発・発展のあり方」研究部会



問合せ先: 宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター

〒321-8505 宇都宮市峰町 350 TEL/FAX: 028-649-5228

E-mail: tabunka-c@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp



■講演者紹介

- ・ 二瓶由美子（桜の聖母短期大学・准教授）
- ・ 鈴木和隆（うつくしま NPO ネットワーク・事務局長）

■司会・報告者紹介

- ・ 重田康博（宇都宮大学国際学部・教授 多文化公共圏センター長、FSP 代表）
- ・ 船田クラセンさやか（東京外国語大学大学院 総合国際学研究院・准教授、FnnnP 代表）
- ・ 阪本公美子（宇都宮大学国際学部・准教授、多文化公共圏センター員、FSP 事務局長、FnnnP 副代表・栃木拠点長）
- ・ 高橋若菜（宇都宮大学国際学部・准教授、FSP メンバー、FnnnP 新潟拠点長）
- ・ 清水奈名子（宇都宮大学国際学部・准教授、FSP メンバー）
- ・ 田中えり（宇都宮大学国際学部国際社会学科 2 年、FnnnP Jr. メンバー、FSP インターン）
- ・ 濱田清貴（宇都宮大学国際学部国際社会学科 4 年、FnnnP Jr. 副代表）

■ディスカッション・パネリスト紹介

- ・ 安藤正知（NPO 法人宇都宮まちづくり市民工房 宇都宮市まちづくりセンターまちぴあ）
- ・ 佐藤光洋（福島県災害対策本部県外避難者支援チーム・主幹）
- ・ 石垣武（とちぎ暮らし応援会・事務局、とちぎボランティア NPO センターぽぽら）

■団体紹介

- ・ 福島乳幼児・妊産婦支援プロジェクト（FSP）<http://sicpmf.blog55.fc2.com/>
福島原子力発電事故後、放射能汚染による健康被害の不安を抱えて生活・避難している乳幼児家族・妊産婦さんのニーズを把握し、希望する支援をコーディネートしています。
FSP は、「宇都宮大学学長支援プロジェクト」の支援を受けています。

- ・ 福島乳幼児・妊産婦ニーズ対応プロジェクト（FnnnP）
<http://fukushimaneeds.blog50.fc2.com/>
東日本大震災に伴う福島第一原子力発電事故後、放射能汚染等による健康被害の不安を抱えて避難している乳幼児や妊産婦のニーズに対応することを目的としています。
FnnnP は、赤い羽根、並びに三菱助成金の支援を受けています。

- ・ FnnnP Jr.
福島県から栃木県に避難してきた乳幼児・妊産婦、またそのご家族を、学生が実現可能な範囲で支援を行っています。
FnnnP Jr. は、大学コンソーシアムとちぎ、峰が丘ファンドの支援を受けています。